

事業分野

インバウンド事業  
(川崎の観光案内)

団体名

公益財団法人 川崎市国際交流協会

関心のある 15のAction



これまでの取組活動

観光ボランティア通訳セミナーの取組

川崎を訪れた外国人に英語で川崎の魅力的なスポットを案内することを想定し、通訳案内士を講師に招き、5日間程度をコースとして座学、ワークショップ、実施ツアー体験を通じてボランティアガイドの養成を行っています。

主な内容

外国人観光客・インバウンドの状況を知る、よく聞かれる日本の文化や慣習を説明する、道案内など案内に役立つ英会話フレーズを学ぶなどの座学、ワークショップと観光ツアーの実地体験。

2021年度 工場夜景を含む産業観光。

2022年度 川崎大師、若宮神社、東海道かわさき宿交流館など。

これまで開催した観光ボランティア通訳セミナーの受講者が自主グループ化し、活躍中。

市制100周年に向けた取組アイデア

川崎市には工場見学ができる企業が集積しており、産業観光としても興味関心の的になるのではないかと考えます。

また、生田緑地をはじめ自然豊かな公園緑地、文化遺産巡りなど、関係機関や団体との連携により案内先の拡充に力を入れるとともに、体験などもできる楽しいツアーが企画できるとよいと考えます。

実行委員会参画団体に向けたメッセージやアピール

川崎市国際交流センターでは、インターナショナルフェスティバルを開催しています。地域の各種団体などが参加して世界の舞踊や音楽、料理などのさまざまな文化を通じて多文化交流を行っています。